

平成29年度

一般会計 当初予算



甲賀市

● 予算のポイント	2
● 当初予算の規模	3
● 一般会計歳入予算構成	4
● 市税の内訳	6
● 一般会計歳出予算構成【目的別】	7
● 一般会計歳出予算構成【性質別】	9
● 基金の状況	11
● 当初予算の推移	12
● 重点事業	15
オール甲賀で未来につなぐ！チャレンジプロジェクト	
● おもな新規事業	19
● おもな普通建設事業	22
● 先駆的な取組み・めずらしい取組み	23
● 一部事務組合で実施する事業	30
● 協働によるまちづくりの取組み	31
● 特別会計・企業会計で実施する事業	32
● 地方消費税交付金〈社会保障財源分〉の用途	33
● 入湯税の用途	34

予算のポイント

オール甲賀で未来につなぐ！キックオフ予算

予算規模

一般会計 予算総額390億円（前年度比△24.1億円、△5.8%）

一般会計の特徴

「子育て・教育」「地域経済」「福祉・介護」の視点で取り組む「プロジェクト10」を重点として編成

【歳入】

- あい甲賀ふるさと応援寄附金（ふるさと納税）は1億円をめざす
- 市債は庁舎改修整備事業の減により△31.1億円

【歳出】

- 民生費は合併以降最大の119.6億円
- 教育費は平成28年度補正予算に前倒しして一体的に切れ目なく計上
⇒実質的には+12.2億円
- 人件費は職員給与費減も、臨時保育士の嘱託職員化などの処遇改善で+2.2億円
- 投資的経費は庁舎改修整備事業費の減により△28.1億円

当初予算の規模

(単位：千円・%)

会計名		年度		比較 A-B=C	伸率 C/B	
		29年度 A	28年度 B			
一般会計		39,000,000	41,410,000	△ 2,410,000	△ 5.8	
特別会計	国民健康保険	10,210,000	10,190,000	20,000	0.2	
	後期高齢者医療	1,879,000	1,793,000	86,000	4.8	
	介護保険	6,989,000	6,757,000	232,000	3.4	
	土地取得事業	4,104	2,814	1,290	45.8	
	野洲川基幹水利施設管理事業	21,286	21,286	0	0.0	
	小計	19,103,390	18,764,100	339,290	1.8	
企業会計	病院事業	収益的支出	941,200	957,000	△ 15,800	△ 1.7
		資本的支出	58,623	61,734	△ 3,111	△ 5.0
	水道事業	収益的支出	2,812,209	2,845,975	△ 33,766	△ 1.2
		資本的支出	1,055,969	1,134,305	△ 78,336	△ 6.9
	診療所事業	収益的支出	216,000	218,000	△ 2,000	△ 0.9
		資本的支出	46,917	4,824	42,093	872.6
	介護老人保健施設事業	収益的支出	319,000	319,000	0	0.0
		資本的支出	13,174	3,564	9,610	269.6
	下水道事業	収益的支出	3,969,230	4,077,907	△ 108,677	△ 2.7
		資本的支出	2,988,640	2,986,467	2,173	0.1
小計	12,420,962	12,608,776	△ 187,814	△ 1.5		
合計		70,524,352	72,782,876	△ 2,258,524	△ 3.1	

甲賀市の会計は、福祉や教育、防災、産業振興、道路整備など基本的な行政運営に必要な経費をまとめた「**一般会計**」と、特定の事業を行うための5つの「**特別会計**」、上下水道や病院などの収益事業を行う5つの「**企業会計**」に分類し、経理しています。

平成29年度一般会計の当初予算規模は、390億円（対前年度当初予算比▲24億1千万円、▲5.8%）で、過去3番目に大きな予算規模となっています。

一般会計歳入予算構成（1）

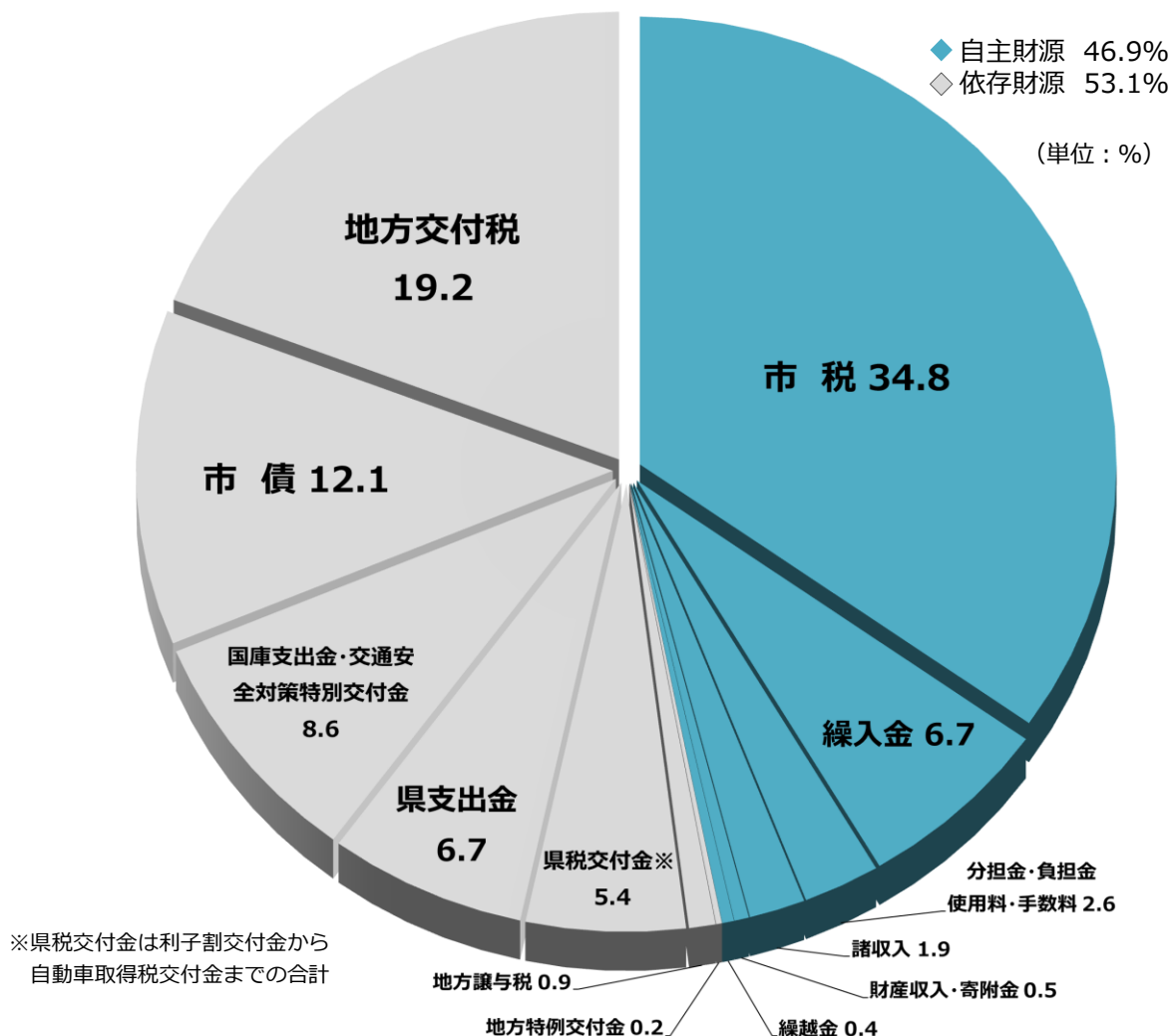
（単位：千円・％）

区 分	年 度		28年度 B	比較 A - B = C	伸率 C / B
	29年度 A	構成比			
◇ 市税	13,574,626	34.8	13,401,079	173,547	1.3
◆ 地方譲与税	349,000	0.9	360,000	△ 11,000	△ 3.1
◆ 利子割交付金	9,000	0.0	14,000	△ 5,000	△ 35.7
◆ 配当割交付金	56,000	0.1	76,000	△ 20,000	△ 26.3
◆ 株式等譲渡所得割交付金	36,000	0.1	65,000	△ 29,000	△ 44.6
◆ 地方消費税交付金	1,567,000	4.0	1,666,000	△ 99,000	△ 5.9
◆ ゴルフ場利用税交付金	347,000	0.9	352,000	△ 5,000	△ 1.4
◆ 自動車取得税交付金	100,000	0.3	82,000	18,000	22.0
◆ 地方特例交付金	58,000	0.2	57,000	1,000	1.8
◆ 地方交付税	7,500,000	19.2	7,250,000	250,000	3.4
◆ 交通安全対策特別交付金	12,000	0.0	12,200	△ 200	△ 1.6
◇ 分担金及び負担金	224,995	0.6	216,581	8,414	3.9
◇ 使用料及び手数料	773,461	2.0	755,436	18,025	2.4
◆ 国庫支出金	3,340,821	8.6	3,387,681	△ 46,860	△ 1.4
◆ 県支出金	2,626,060	6.7	2,593,952	32,108	1.2
◇ 財産収入	72,292	0.2	94,110	△ 21,818	△ 23.2
◇ 寄附金	100,000	0.3	10	99,990	999,900.0
◇ 繰入金	2,627,456	6.7	2,117,761	509,695	24.1
◇ 繰越金	150,000	0.4	150,000	0	0.0
◇ 諸収入	748,089	1.9	917,690	△ 169,601	△ 18.5
◆ 市債	4,728,200	12.1	7,841,500	△ 3,113,300	△ 39.7
歳入合計	39,000,000	100.0	41,410,000	△ 2,410,000	△ 5.8
◇ 自主財源	18,270,919	46.9	17,652,667	618,252	3.5
◆ 依存財源	20,729,081	53.1	23,757,333	△ 3,028,252	△ 12.7
一般財源	26,061,409	66.8	26,029,168	32,241	0.1
特定財源	12,938,591	33.2	15,380,832	△ 2,442,241	△ 15.9

※用語の説明

- 自主財源** … 市が自主的に収入することができる財源
- 依存財源** … 国や県などの意思決定に基づき収入される財源
- 一般財源** … 使い道が特定されておらず、どのような経費にも使用できる財源
- 特定財源** … 用途が特定されている財源

一般会計歳入予算構成（2）



歳入の構成比をみると、市民の皆様から納めていただく**市税**の割合が最も大きく（135.7億円、34.8%）、次に**地方交付税**（75億円、19.2%）が続きます。一般的に、市が柔軟に行政課題等に対応していくためには、歳入に占める市税や地方交付税などの一般財源の割合ができるだけ大きいことが理想です。

市債は、3番目に大きな割合（47.2億円、12.1%）を占めていますが、庁舎改修整備事業費の減に伴い、対前年度当初予算比▲31.1億円となり、構成比は▲6.8ポイントと大幅に減少しました。平成29年度末の市債残高は426.4億円となる見込みです。

その他、**寄附金**が、あい甲賀ふるさと応援寄附金（ふるさと納税）1億円を見込んだことから、大きく伸びました。

市税の内訳

(単位：千円・%)

区 分	年 度	29年度 A	28年度 B	比較 A - B = C	伸率 C / B
市民税		5,676,000	5,622,900	53,100	0.9
	個人	4,314,000	4,314,000	0	0.0
	現年度分	4,270,000	4,270,000	0	0.0
	過年度分	44,000	44,000	0	0.0
	法人	1,362,000	1,308,900	53,100	4.1
	現年度分	1,361,000	1,308,000	53,000	4.1
	過年度分	1,000	900	100	11.1
固定資産税		6,945,826	6,801,779	144,047	2.1
	固定資産税	6,938,000	6,794,000	144,000	2.1
	現年度分	6,878,000	6,731,000	147,000	2.2
	過年度分	60,000	63,000	△ 3,000	△ 4.8
	国有資産等所在市町村交付金	7,826	7,779	47	0.6
軽自動車税		269,000	267,000	2,000	0.7
	現年度分	267,000	265,000	2,000	0.8
	過年度分	2,000	2,000	0	0.0
市たばこ税		668,000	694,000	△ 26,000	△ 3.7
鉱産税		800	900	△ 100	△ 11.1
入湯税		15,000	14,500	500	3.4
合 計		13,574,626	13,401,079	173,547	1.3

一般会計歳出予算構成【目的別】

(1)

(単位：千円・%)

区 分	29年度		28年度	比較	伸率
	A	構成比			
議会費	274,053	0.7	274,622	△ 569	△ 0.2
総務費	7,182,029	18.4	9,793,124	△ 2,611,095	△ 26.7
民生費	11,961,275	30.7	11,822,015	139,260	1.2
衛生費	3,836,383	9.8	4,037,120	△ 200,737	△ 5.0
労働費	146,473	0.4	140,551	5,922	4.2
農林水産業費	1,840,441	4.7	1,843,084	△ 2,643	△ 0.1
商工費	423,055	1.1	295,244	127,811	43.3
土木費	4,137,893	10.6	4,003,114	134,779	3.4
消防費	1,479,883	3.8	1,528,000	△ 48,117	△ 3.1
教育費	3,770,594	9.7	3,966,238	△ 195,644	△ 4.9
災害復旧費	4	0.0	4	0	0.0
公債費	3,847,917	9.9	3,606,884	241,033	6.7
予備費	100,000	0.2	100,000	0	0.0
歳出合計	39,000,000	100.0	41,410,000	△ 2,410,000	△ 5.8

■平成28年度3月補正予算への前倒し事業費を含めた場合（実質的な歳出）

区 分	29年度		28年度	比較	伸率
	A	構成比			
教育費	5,192,794	12.8	3,966,238	1,226,556	30.9
歳出合計	40,422,200	100.0	41,410,000	△ 987,800	△ 2.4

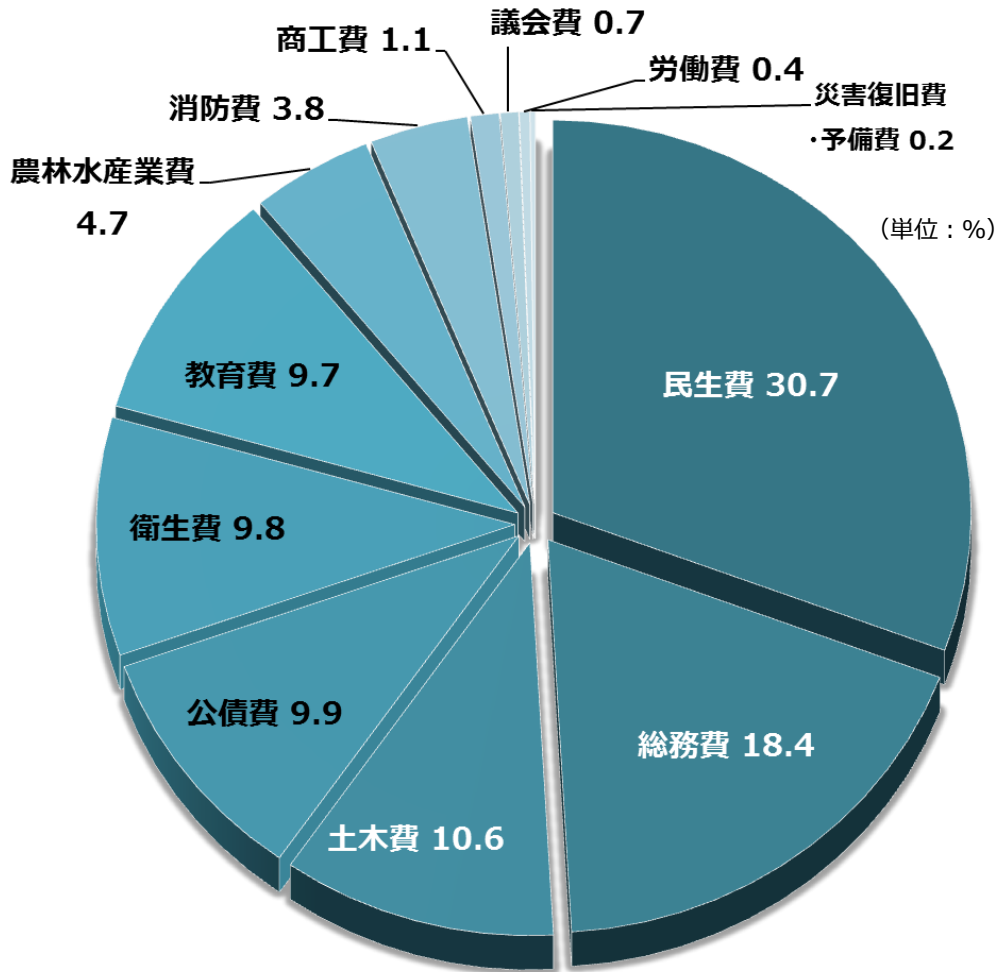
教育費は、特に小中学校の学習環境整備をスピード感を持って実施するために、国の平成28年度の補助金を確保したうえで、約14億円の事業を平成29年度予算から平成28年度3月補正予算に前倒しして計上しました。

平成29年度に繰越して実施するこれらの事業を含めると、教育費予算は対前年度当初予算比30.9%増の積極型となっています。

※前倒しした事業の内訳は22頁下段参照

一般会計歳出予算構成【目的別】

(2)



歳出の「目的別」での構成比をみると、高齢者や子ども・子育て、障がい者等の福祉に係る経費である**民生費**（30.7%）が最も高く、これに**総務費**（18.4%）、**土木費**（10.6%）、**公債費**（9.9%）が続きます。全国的にも増加傾向にある**民生費**については、合併以降すべての年度で最も高い構成比となっています。

土木費は、甲南駅周辺整備事業費の増により対前年度当初予算比+1.3億円、+3.4%と増加、**公債費**は、臨時財政対策債や災害復旧に係る借金返済が増え、同+2.4億円、+6.7%と大幅に増加しました。**教育費**（9.7%）は、学校施設の環境改善事業の大部分を国庫補助採択により平成28年度3月補正予算に前倒して計上しており、この部分も含めた構成比は12.8%になります。

一般会計歳出予算構成【性質別】

(1)

(単位：千円・%)

区 分	年 度		28年度 B	比較 A - B = C	伸率 C / B
	29年度 A	構成比			
◆ 人件費	6,807,330	17.4	6,584,493	222,837	3.4
○ 物件費	6,273,051	16.1	6,294,297	△ 21,246	△ 0.3
○ 維持補修費	377,614	1.0	343,054	34,560	10.1
◆ 扶助費	5,850,597	15.0	5,687,352	163,245	2.9
○ 補助費等	6,706,148	17.2	6,976,400	△ 270,252	△ 3.9
● 普通建設事業費	5,500,996	14.1	8,311,788	△ 2,810,792	△ 33.8
● 災害復旧事業費	4	0.0	4	0	0.0
◆ 公債費	3,847,917	9.9	3,606,884	241,033	6.7
○ 積立金	110,906	0.3	20,193	90,713	449.2
○ 投資及び出資金	700,811	1.8	809,118	△ 108,307	△ 13.4
○ 貸付金	9,360	0.0	60,685	△ 51,325	△ 84.6
○ 繰出金	2,715,266	7.0	2,615,732	99,534	3.8
○ 予備費	100,000	0.2	100,000	0	0.0
歳 出 合 計	39,000,000	100.0	41,410,000	△ 2,410,000	△ 5.8
◆ 義務的経費	16,505,844	42.3	15,878,729	627,115	3.9
● 投資的経費	5,501,000	14.1	8,311,792	△ 2,810,792	△ 33.8
○ その他の経費	16,993,156	43.6	17,219,479	△ 226,323	△ 1.3

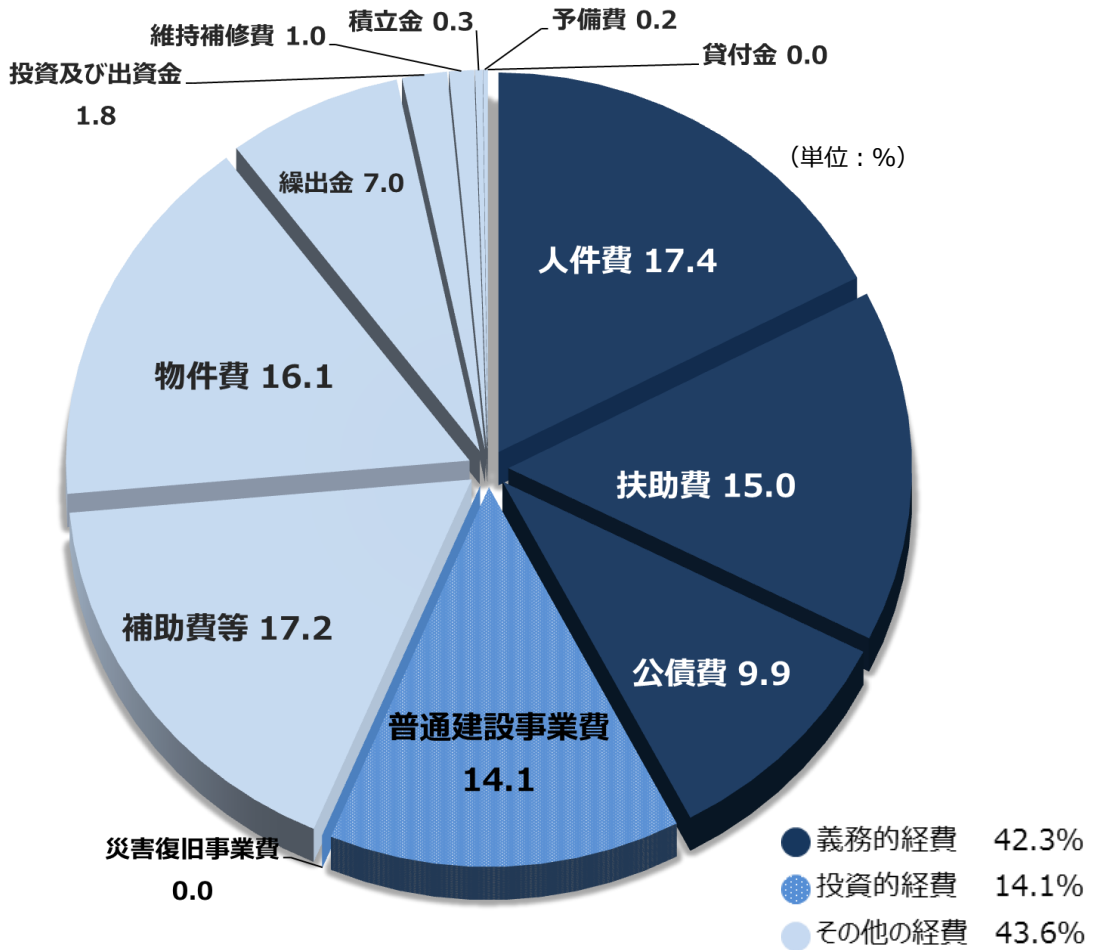
※用語の説明

義務的経費 … 市の歳出のうち、その支出が任意で削減できない経費

投資的経費 … 道路・公園・学校の建物など社会資本の整備（普通建設事業）や台風などによる被害の復旧（災害復旧事業費）に要する経費

一般会計歳出予算構成【性質別】

(2)



歳出の「性質別」での構成比をみると、**人件費**と**扶助費**、**公債費**を合わせた「**義務的経費**」が全体の42.3%と最も高く、対前年度当初予算比で3.9ポイント上昇しています。**義務的経費**の内訳をみると、社会保障関連経費である**扶助費**が年々増加しているほか、**人件費**が、職員給与費が2,157万円減（全会計で2,772万円減）となるものの、臨時保育士を処遇改善のため嘱託職員化（物件費から人件費に性質別分類を変更）することにより大幅に増加（+2.2億円、+3.4%）しています。

「**投資的経費**」は、庁舎改修整備事業費の大幅減により、対前年度当初予算比▲28.1億円、▲33.8%となり、構成比は▲6.0ポイントと大きく低下しました。

「**その他の経費**」の中では、**積立金**があい甲賀ふるさと応援基金の積立金（ふるさと納税分）1億円を計上したことから大きく増えました。

基金の状況

(単位：千円)

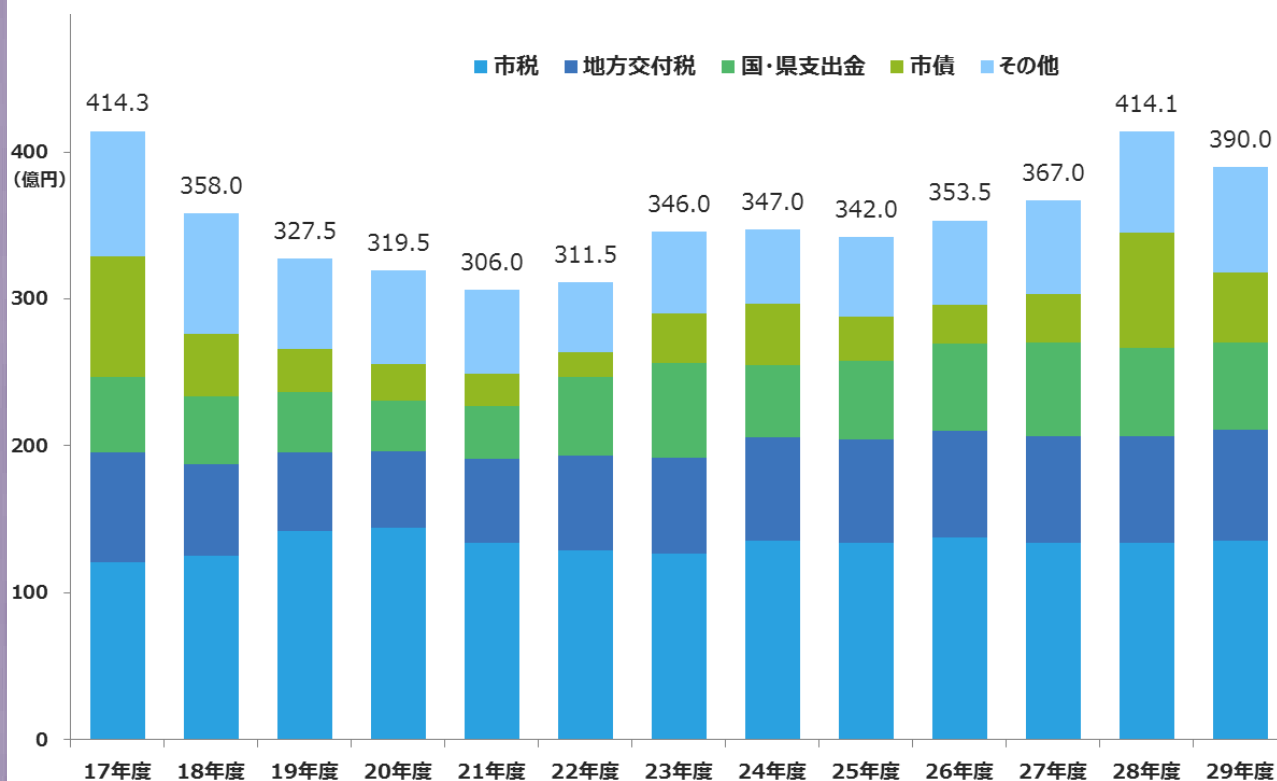
区 分	27年度末 現在高 A	28年度 積 立 B	28年度 取 崩 C	28年度末 見 込 D=A+B-C	29年度 積 立 E	29年度 取 崩 F	29年度末 見 込 G=D+E-F
財政調整基金	2,531,546	392,990	753,436	2,171,100	1,970	650,000	1,523,070
財政調整基金（新名神緑地管理分）	9,383		2,000	7,383		3,154	4,229
減債基金	536,931			536,931			536,931
福祉基金	276,857	287	600	276,544		49,090	227,454
教育振興基金	571,463	4,370	77,030	498,803	854	263,000	236,657
文化振興基金	39,353	116		39,469	19	39,000	488
公共施設等整備基金	1,469,270	2,482	354,200	1,117,552	2,180	850,000	269,732
住みよさと活気あふれるまちづくり基金	3,891,667	9,734	257,144	3,644,257	3,689	525,749	3,122,197
あい甲賀ふるさと応援基金	5,870	1,009	5,910	969	100,050	990	100,029
移譲施設整備基金	11,439	28	2,000	9,467	14	3,000	6,481
コミュニティ推進基金	197,525	168,625	168,000	198,150	198	166,645	31,703
鉄道施設基金	615,198	4,069	48,731	570,536	1,141	50,942	520,735
図書館振興北村昭三基金	228,035	681	10,000	218,716	437	10,000	209,153
新名神高速道路環境監視基金	116,095	346	11,573	104,868	209	12,878	92,199
その他特定目的基金	157,387	435		157,822	145		157,967
合 計	10,658,019	585,172	1,690,624	9,552,567	110,906	2,624,448	7,039,025
土地開発基金（現金）	482,291		368,207	114,084			114,084

当初予算の推移 (1)

■歳入予算の推移

(単位：百万円)

区 分 \ 年 度	17年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
市税	12,054	13,413	13,755	13,391	13,401	13,575
地方交付税	7,466	7,050	7,250	7,250	7,250	7,500
国・県支出金	5,151	5,352	5,935	6,388	5,982	5,967
市債	8,199	2,939	2,652	3,265	7,842	4,728
うち臨時財政対策債	1,293	1,520	1,520	1,520	1,450	1,490
うち合併特例債	3,283	1,404	1,132	1,745	6,392	3,238
その他	8,560	5,446	5,758	6,406	6,935	7,230
歳 入 合 計	41,430	34,200	35,350	36,700	41,410	39,000

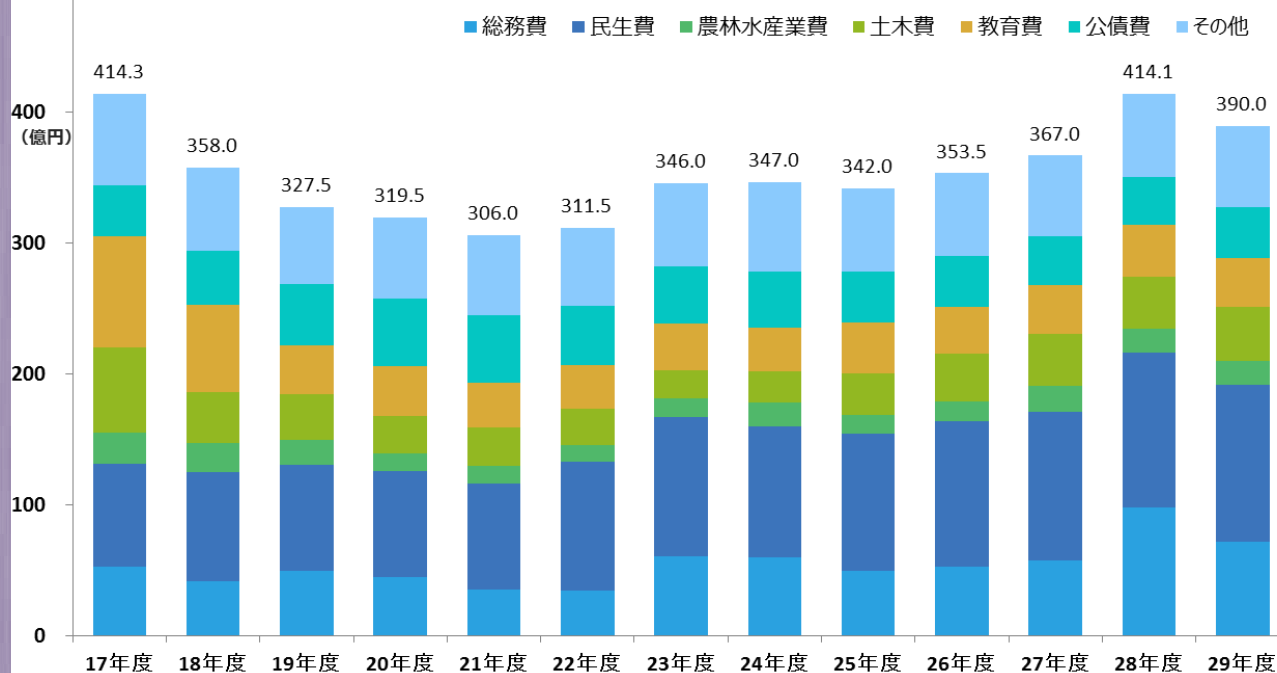


当初予算の推移 (2)

■歳出予算の推移【目的別】

(単位：百万円)

年 度		17年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
区 分							
目 的 別	議会費	326	291	287	303	275	274
	総務費	5,228	4,947	5,247	5,736	9,793	7,182
	民生費	7,902	10,455	11,166	11,368	11,822	11,961
	衛生費	4,306	3,735	3,943	3,978	4,037	3,836
	労働費	224	235	181	127	141	147
	農林水産業費	2,351	1,439	1,464	1,951	1,843	1,840
	商工費	394	376	377	280	295	423
	土木費	6,559	3,203	3,669	3,999	4,003	4,138
	消防費	1,645	1,622	1,446	1,405	1,528	1,480
	教育費	8,461	3,861	3,589	3,728	3,966	3,771
	災害復旧費	1	0	0	0	0	0
	公債費	3,933	3,936	3,881	3,725	3,607	3,848
	予備費	100	100	100	100	100	100
歳 出 合 計		41,430	34,200	35,350	36,700	41,410	39,000

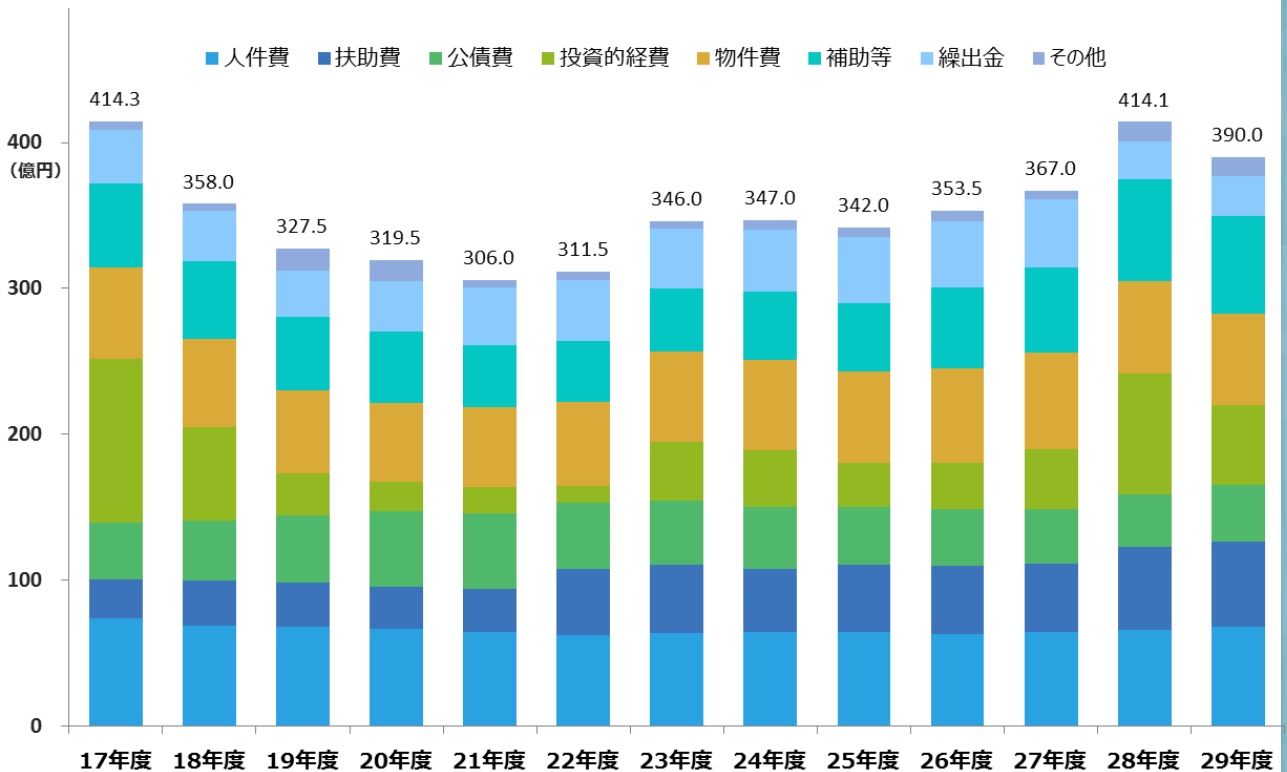


当初予算の推移 (3)

■歳出予算の推移【性質別】

(単位：百万円)

区 分		年 度		17年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
		17年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度		
性 質 別	義務的 経 費	人件費	7,354	6,416	6,312	6,455	6,585	6,807	
		扶助費	2,659	4,654	4,692	4,704	5,687	5,851	
		公債費	3,933	3,936	3,881	3,725	3,607	3,848	
	投資的経費		11,190	3,023	3,174	4,100	8,312	5,501	
	その他の 経 費	物件費	6,301	6,255	6,480	6,639	6,294	6,273	
		補助費等	5,748	4,699	5,560	5,822	6,976	6,706	
		繰出金	3,655	4,508	4,512	4,704	2,616	2,715	
		その他	590	709	739	551	1,333	1,299	
	歳 出 合 計		41,430	34,200	35,350	36,700	41,410	39,000	



重点事業（1）

オール甲賀で未来につなぐ！チャレンジプロジェクト



1. 10万人都市に向けた3つの課題

高齢者から若者、子どもまで、健康でいきいきと活躍できる地域をつくるため、3つの課題に取り組む必要があります。

- ①職場や地域における子育て・教育環境の充実や女性の活躍に対する支援が不十分であり、出生率の上昇につながっていない。
- ②雇用に係る需要と供給のアンバランスにより、市内への定住（移住）が進んでいない。
- ③福祉・介護の不安、公共交通の不便を課題として、中山間地域から子育て世代を含めた広い層の流出が進んでいる。

2. 3つのテーマ

「子育て・教育」

子どもたちが、いきいきと健やかに、安心して夢を追いつづけることができます。

「地域経済」

域内における消費の拡大と、域外から稼ぐ仕組みをつくり、地域内で「お金」がまわることで、地域経済全体への波及効果を生み出します。

「福祉・介護」

年齢や場所を問わず、誰もが住み慣れた地域で「そのひと」らしく、暮らすことができます。

3つのテーマに基づき、10のプロジェクトに取り組みます。

重点事業 (2)

3. プロジェクト10(テン)

①生きる力・キャリア教育プロジェクト

【事業費：161,542千円】

自ら学び、考え、主体的に判断し、行動する“生きる力”を育むとともに、未来につながるICT教育・キャリア教育を推進します。また、子どもたちの“学び”を官民連携で検討するプロジェクトチームを立ち上げ、未来を担う子どもたちを応援するため、学習支援などの取組みを強化します。

- (1) こうかICT教育環境整備事業
- (2) 確かな学力向上事業
- (3) 「子育て・教育」官民連携事業
- (4) 学習支援事業「学んでいコウカ」

②子育て世代応援プロジェクト

【事業費：202,705千円】

地域・企業・行政が一体となった子育て支援策を多世代交流により進めるとともに、子育て世代の保育・医療に係る経済的負担を支援します。また、結婚・妊娠・出産・育児と切れ目のない支援を行います。

- (1) 子育て応援医療事業
- (2) 第2子保育料無料化事業
- (3) 病児・病後児保育事業
- (4) 子育て世代包括支援事業
- (5) 地域子育て応援事業
- (6) 結婚支援事業
- (7) 子育て応援・定住促進リフォーム事業
- (8) 「子育て・教育」官民連携事業 (再掲)



③保育の「質」向上プロジェクト

【事業費：49,326千円】

保育時間の延長などの保育サービスの充実に向けて、その前提となる保育士確保の取組みを推進します。また、多様で特色ある保育など地域での保育を支援します。

- (1) 保育士確保事業
- (2) 地域型保育促進事業

重点事業 (3)

④ シティセールス推進プロジェクト

【事業費：71,689千円】

「甲賀流」の魅力や、教育・子育て・福祉施策の充実などの「住みよさ」を市内外に戦略的に発信することで、市民、企業から選ばれるまちとなります。また、ふるさと納税制度を活用することで、財源確保と地域経済への波及効果を生み出します。

- (1) 甲賀流シティセールス推進事業
- (2) ふるさと納税推進事業



⑤ 新産業特区プロジェクト

【事業費：21,453千円】

産・官・学・金などの分野横断により、地域の稼ぐ力を高めるための施策と複合的な規制緩和について検討します。また、異業種交流による特産物の開発や多様な人材確保など、民間投資や地場産業の販路開拓につなげるための支援を行い、市内でがんばる「チャレンジャー」を応援します。

- (1) 特区等特別支援事業
- (2) 地場産業等販路開拓及び人材確保事業
- (3) 薬用作物産地化推進事業
- (4) (仮称)甲賀北地区工業団地整備事業

⑥ 女性、若者の活躍・定住プロジェクト

【事業費：17,975千円】

女性、若者の市内就業や起業を支援するとともに、多様な職種・働き方を推進する企業を応援します。また、市内への定住やUターンを進めるため、まちの魅力とライフスタイルについて、都市部へ発信します。

- (1) 男女共同参画事業
- (2) 若者就活サポート事業
- (3) 生き生き女性活躍事業
- (4) 移住定住促進事業
- (5) 子育て応援・定住促進リフォーム事業 (再掲)



重点事業（４）

⑦甲賀流観光振興プロジェクト

【事業費：45,271千円】

“忍者”を核として、国内外からの観光誘客を図り、多様なビジネスチャンスにつなげることで、市内への経済の好循環を生み出します。また、紫香楽宮、水口岡山城などの国史跡を活かすなど、官民連携による取組みを重点的に支援します。

- (1) 甲賀流観光推進事業
- (2) 水口岡山城発信事業

⑧空きキャパシティ活用プロジェクト

【事業費：20,078千円】

空き家、空き地、空き店舗、空き農地、空き公共施設（未利用地）など、“あるもの活かし”の取組みを進めるため、多面的・複合的な施策を展開します。

- (1) 次世代型公園整備事業
- (2) 空家等対策事業
- (3) J R 貴生川駅周辺整備事業
- (4) 子育て応援・定住促進リフォーム事業（再掲）

⑨中山間地域再生プロジェクト

【事業費：47,680千円】

中山間地域における日常の暮らしを守り、地域の歴史や文化を未来につなぐための支援を行います。また、公共交通の利便性の改善やコミュニティ・ビジネス、鳥獣害対策への支援を充実します。

- (1) 中山間地域再生プロジェクト事業
- (2) 中山間地域からの通学バス運行事業
- (3) 鳥獣害対策事業



⑩地域・世代まるごと包括ケアプロジェクト

【事業費：800千円】

誰もが住み慣れた地域で暮らしつづけることができるよう、市民、企業、市民活動団体、各種機関、行政など、地域ぐるみで家族を「まるごと」支え、制度の狭間を飛び越えた地域共生による取組みを進めます。

- (1) 地域の課題解決推進事業

おもな新規事業（1）

プロジェクト10を支える新たな取組み

(単位：千円)

金の卵プロジェクト

予算額	1,500
うち一般財源	970

事業概要

子どもたちの夢を育む機会として、文化・スポーツ・サイエンスなどの分野で「一流」に触れる事業を行います。

【予算書317・323頁】

担当課 文化スポーツ振興課 0748-86-8023

学校図書館のリニューアル事業

予算額	2,037
うち一般財源	2,037

事業概要

児童生徒がより学習活動・読書活動に利用しやすい学校図書館とするため、市立図書館の司書が小中学校の学校司書と連携し、レイアウトや配架を行います。

【予算書295頁】

担当課 社会教育課（図書館） 0748-86-1504

ひとり親就業支援専門員の配置

予算額	2,294
うち一般財源	1,147

事業概要

ひとり親家庭が経済的に安定した生活を送ることができるように、子育て政策課に就業支援専門員を配置し就労に向けた支援を行います。

【予算書159頁】

担当課 子育て政策課 0748-86-8423

放課後児童クラブ職員の処遇改善

予算額	7,732
うち一般財源	7,732

事業概要

年々ニーズが高まる放課後児童クラブの更なる充実に向け、支援員の人材確保と資質向上を図るため、指定管理料を増額し、職員の処遇改善を図ります。

【予算書147頁】

担当課 子育て政策課 0748-86-8423

企業立地魅力アップ事業

予算額	3,734
うち一般財源	3,734

事業概要

市内企業の設備投資や新たな企業誘致を推進するため、既存工業団地の環境改善に取り組めます。

【予算書187~189・213頁】

担当課 商工労政課 0748-65-0709

おもな新規事業（2）

（単位：千円）

茶肥料循環システム構築事業補助

予算額	5,000
うち一般財源	5,000

事業概要

茶の品質向上に不可欠な施肥について、新たな自然循環型農業をめざしたシステムの構築に対する支援を行います。

【予算書195頁】

担当課 農業振興課 0748-65-0712

てん茶加工場建設補助

予算額	170,462
うち一般財源	10,000

事業概要

茶農家の経営強化と茶産地としての収益力・競争力強化を目的に、近年ニーズが増えている抹茶原料であるてん茶の加工場建設に対して支援します。

【予算書195頁】

担当課 農業振興課 0748-65-0712

新規工業団地候補地の検討

予算額	4,000
うち一般財源	4,000

事業概要

3ヶ所のインターチェンジを活用した新たな工業団地候補地の検討を行い、新産業基盤の構築と企業誘致を推進します。

【予算書239頁】

担当課 都市計画課 0748-78-0028

若者まちづくり事業

予算額	455
うち一般財源	455

事業概要

地域で暮らす若者が自分の住むまちの現状を学び、まちの魅力や課題を発見しながら、行政と共にまちづくりに参画し、意見・提言を市政に反映する機会を設けます。

【予算書79頁】

担当課 政策推進課 0748-65-0670

歴史文化情報化事業

予算額	3,913
うち一般財源	2,863

事業概要

市内の歴史や文化財の情報をデータベース化し、発信するための調査や整理作業を行います。

【予算書309頁】

担当課 歴史文化財課 0748-86-8026

おもな新規事業 (3)

(単位：千円)

予約型乗合タクシーの運行

予算額	10,468
うち一般財源	6,979

事業概要

予約型乗合タクシーを導入することにより、利用者の利便性を向上するとともに効率的な運行を図ります。

【予算書87頁】

担当課 公共交通推進課 0748-65-0672

林業振興活動事業 (上下流域連携の森林づくり事業補助)

予算額	1,000
うち一般財源	1,000

事業概要

淀川水系の上下流域である本市と大阪の市民が、林業体験等により交流を行い、水源である森林の重要性を学習するための事業を支援します。

【予算書209頁】

担当課 林業振興課 0748-65-0715

健康寿命を延ばそうプロジェクト

予算額	2,000
うち一般財源	2,000

事業概要

市民を対象に、官民連携で「運動」を主眼に置いた健康寿命の延伸につながる健康づくり事業を展開します。

【予算書167~169頁】

担当課 すこやか支援課 0748-65-0703

介護職員研修費補助 (介護職員実務者研修受講料補助の新設)

予算額	720
うち一般財源	720

事業概要

市内事業所の介護職員を対象に、介護職員実務者研修の受講料に対する補助制度を新設し、介護福祉士の資格取得を促進します。

【予算書131頁】

担当課 長寿福祉課 0748-65-0698

拡大 交通安全施設維持補修事業

予算額	25,000
うち一般財源	25,000

事業概要

安心・安全のくらしのため市道における道路照明・区画線・防護柵など交通安全施設の維持補修工事費を前年度から大幅に増額します。

【予算書227頁】

担当課 建設事業課 0748-62-1784

おもな普通建設事業

道路・公園・建物など社会資本等の整備

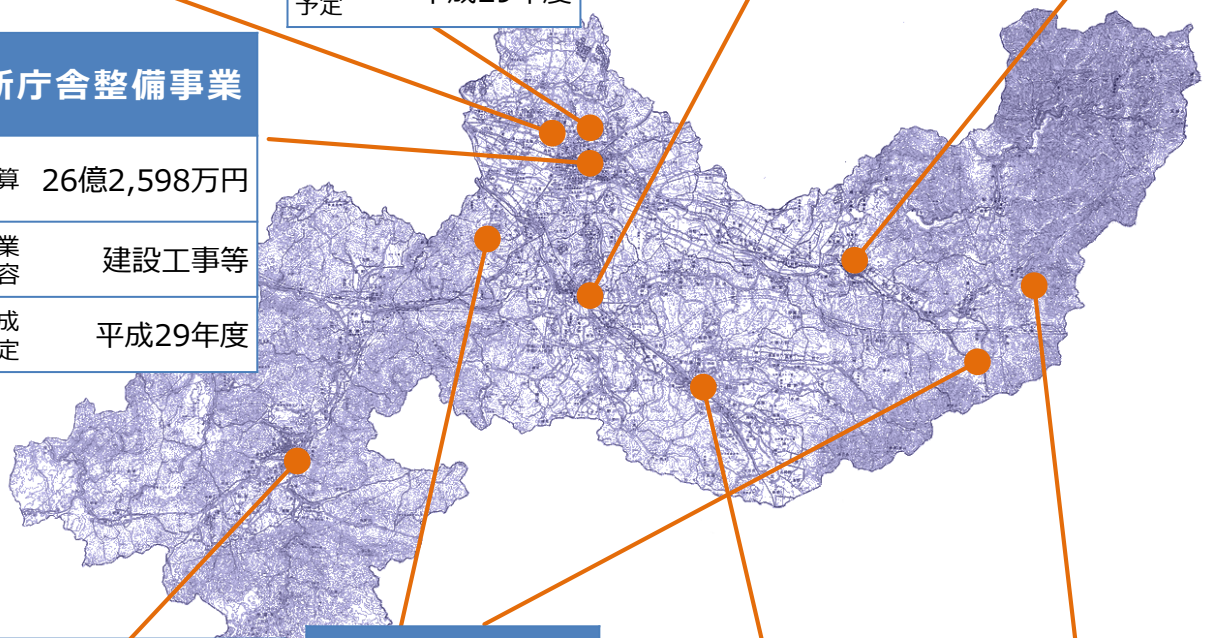
新町・貴生川幹線内貴橋架替事業	
予算	1億4,609万円
事業内容	用地補償等
完成予定	平成32年度

あいこうか市民ホール舞台吊物設備等改修事業	
予算	4,300万円
事業内容	改修工事
完成予定	平成29年度

甲南駅周辺整備事業	
予算	4億4,280万円
事業内容	駅舎改築等
完成予定	平成35年度

近江土山駅改築事業	
予算	3,300万円
事業内容	改築工事
完成予定	平成29年度

新庁舎整備事業	
予算	26億2,598万円
事業内容	建設工事等
完成予定	平成29年度



信楽地域市民センター整備事業	
予算	451万円 ②繰越4,420万円
事業内容	設計・地質調査等
完成予定	平成31年度

観光トイレ整備事業 ・山中(旧東海道) ・飯道山登山道	
予算	3,682万円
事業内容	建築工事
完成予定	平成29年度

甲賀大原地域市民センター整備事業	
予算	1億7,891万円
事業内容	建設工事等
完成予定	平成29年度

林道上の平線支線接続事業	
予算	3,390万円
事業内容	林道開設工事
完成予定	平成29年度

28年度予算に前倒しして実施する事業

- ・小中学校空調設備整備事業 5億6,740万円
- ・小中学校トイレ改修事業 5億9,900万円
- ・小中学校大規模改造事業 2億5,580万円

先駆的な取組み・めずらしい取組み (1)



甲賀市ならではの事業を紹介します

甲賀市では、他の地方公共団体にはない取組みを数多く展開しています。

このコーナーでは、新規事業だけでなく、これまで取り組んできた継続事業も含め、平成29年度予算の中で「県下で甲賀市しか取り組んでいない施策」や「手厚く支援・整備等している施策」「トップクラスの成果をあげている施策」などをご紹介します。

※掲載内容の「県内順位」「県内唯一」等は、平成29年1月31日時点における直近の公表データ等に基づくもので、他の地方公共団体の平成29年度予算は考慮していません。

(単位：千円)

第2子保育料無料化事業			
予算額	歳入△ 5,461		第2子保育料無料化の実施は県内初 (現在は保育料半額)
	歳出 3,435		
うち一般財源	0		
●事業概要 国の保育料減免制度を拡充し、低所得の多子世帯における第2子保育料を半額から無料にします。			
新規【予算書153~157・285頁】		担当課 保育幼稚園課	電話 0748-86-8179
新生児聴覚検査助成			
予算額	2,100		全新生児 の聴覚障害の早期発見・療育のための検査費用助成は県内初
うち一般財源	2,100		
●事業概要 子どもの聞こえ（聴覚）の異常を早期に発見して療育につなげられるように、生後2日以内の新生児への聴覚検査に対し助成を行います。			
新規【予算書169頁】		担当課 すこやか支援課	電話 0748-65-0736

先駆的な取組み・めずらしい取組み (2)

多胎妊婦健診助成			
予算額	175	 通常の妊婦健診費用14回助成に加えて、 5回の追加助成 は県内初	
うち一般財源	175		
●事業概要 ハイリスク妊婦とされる多胎妊婦に対して、経済的な負担を軽減し安心して出産できるよう、妊婦健診費用を5回追加助成します。			
【予算書169頁】		担当課 すこやか支援課	電話 0748-65-0736
放課後児童クラブ支援事業			
予算額	229,009	 児童一人あたりの 専用区画面積2㎡以上確保 している割合が県内1位（国基準は1.65㎡/人）	
うち一般財源	150,793		
●事業概要 保護者が昼間家庭にいない小学生に対し、授業終了後等に適切な遊びや生活の場を提供します。			
【予算書147頁】		担当課 子育て政策課	電話 0748-86-8423
学力向上推進事業 英語検定受検補助			
予算額	5,176	 中学生全員を対象 として検定料を 全額補助 としているのは県内唯一 英検3級取得率は国及び県平均以上	
うち一般財源	0		
●事業概要 文部科学省が掲げる「生徒の英語力向上推進プラン」において成果目標とされている英検3級程度以上取得率向上を目的とし、中学生全員を対象として検定料を全額補助します。			
【予算書257頁】		担当課 学校教育課	電話 0748-86-8019

先駆的な取組み・めずらしい取組み (3)

読書通帳作成・配布

予算額	204
うち一般財源	204

県内唯一

読書通帳の作成・配布は県内唯一



●事業概要

甲賀市独自の読書通帳を毎年4月に市内全児童に配布し、本に親しみきっかけづくりと読書意欲の向上を図ります。

【予算書295頁】

担当課 社会教育課（図書館）	電話 0748-86-1504
-------------------	--------------------

無料Wi-Fi利用サービス

予算額	27
うち一般財源	27

県内唯一

市立図書館での無料Wi-Fi利用サービスの提供は県内唯一

●事業概要

図書館の幅広い利用を進め、書籍と電子情報を効果的に活用できるよう、無料Wi-Fi利用サービスを提供します。

【予算書297頁】

担当課 社会教育課（図書館）	電話 0748-86-1504
-------------------	--------------------

県立信楽高等学校支援事業

予算額	7,480
うち一般財源	7,480

県内唯一

県立高等学校の地域支援協議会への支援は県内唯一

●事業概要

県立信楽高等学校の存続と地場産業の担い手づくりのために、アート留学等の事業を実施している信楽高等学校地域支援協議会を支援します。

【予算書213・255頁】

教育総務課	0748-86-8018
商工労政課	0748-65-0709

先駆的な取組み・めずらしい取組み (4)

公民館事業 銀河浪漫塾

予算額	497
うち一般財源	497

県内最大

屈折式天体望遠鏡としては県内最大
西日本でも最大級



●事業概要

かふか生涯学習館にある県内最大（西日本最大級）の天体望遠鏡を活用し、季節ごとの天体観測会や宇宙、天体に関する講座を開催します。

拡充【予算書293頁】

担当課 社会教育課（公民館）	電話 0748-88-4100
-------------------	--------------------

学習支援事業 学んでいコウカ

予算額	17,091
うち一般財源	0

充実支援

学習支援教室**4か所で週5日間開催**は県下で有数の手厚い事業

●事業概要

生活困窮等の問題を抱える子どもが夢や希望を持って成長できるよう学習支援事業を行い、貧困の世代間連鎖の解消をめざします。

拡充【予算書117頁】

担当課 生活支援課	電話 0748-65-0735
--------------	--------------------

徘徊高齢者みまもり事業

予算額	395
うち一般財源	395

県内初

徘徊高齢者の発見者と家族などの保護者が直接やり取りできるシステムが利用できる**QRコードシールの導入**は県内初

●事業概要

徘徊高齢者の事前登録とともに、QRコードシールを配布し、行方不明時の身元確認を迅速に行える体制を整備し、徘徊高齢者及び介護者の負担軽減を図ります。

【予算書129頁】

担当課 長寿福祉課	電話 0748-65-0696
--------------	--------------------

先駆的な取組み・めずらしい取組み (5)

広島平和記念事業

予算額	1,455
うち一般財源	1,455

県内唯一

小学生を広島へ派遣し、平和学習事業を実施しているのは県内唯一



●事業概要

市内の小学6年生を対象とし、広島平和記念式典への参加や広島平和記念資料館の見学等の平和学習を通じて平和の尊さを学びます。

【予算書63~65頁】

担当課
総務課

電話
0748-65-0663

包括外部監査

予算額	9,810
うち一般財源	9,810

県内唯一

外部監査を義務化されていない市町のうち、包括外部監査制度を導入しているのは県内唯一

●事業概要

監査機能の一層の充実を図るため、外部監査人が実施する包括外部監査を平成28年度から引き続き実施し、財務の透明性を向上させます。

【予算書69頁】

担当課
財政課

電話
0748-65-0676

健康増進事業 基本健診

予算額	10,308
うち一般財源	10,308

県内唯一

健診を対象者を16歳以上に設定しているのは県内唯一

●事業概要

糖尿病などの生活習慣病やその他の疾患を早期発見するため、血液検査・身体計測・身体診察等の健診を16歳から39歳の方を対象に実施します。

【予算書167頁】

担当課
すこやか支援課

電話
0748-65-0737

先駆的な取組み・めずらしい取組み (6)

セーフコミュニティ推進事業

予算額	7,872
うち一般財源	7,645

県内唯一

国際認証取得は県内唯一
(国内13番目の認証取得)



●事業概要

生命や健康、地域の安全を脅かす「外傷（事故やけが）」に対し、市民・地域・関係機関等が横断的に連携し、科学的根拠に基づく予防対策を講じることで、より安心安全なまちをめざします。

【予算書81頁】

担当課
危機管理課

電話
0748-62-1805

鳥獣害対策事業 法定猟具購入等補助

予算額	1,400
うち一般財源	1,400

県内唯一

法定猟具の購入等に対する補助は県内唯一

●事業概要

捕獲従事者の猟具購入負担を軽減し、有害鳥獣の捕獲を推進するため、市内に住所を有する狩猟免許保有者の法定猟具の購入や作成に係る資材の経費の一部を補助します。

【予算書195頁】

担当課
獣害対策課

電話
0748-65-0734

活き活き女性活躍事業

予算額	4,922
うち一般財源	0

県内初

地方公共団体による**女性のための再就職フェア開催**は県内初

●事業概要

女性の就労促進や登用の推進を図るため、就労相談やセミナーを開催するほか、新たな資格取得補助などのキャリアアップ支援や女性のための再就職フェアを開催します。

新規【予算書185頁】

担当課
商工労政課

電話
0748-65-0710

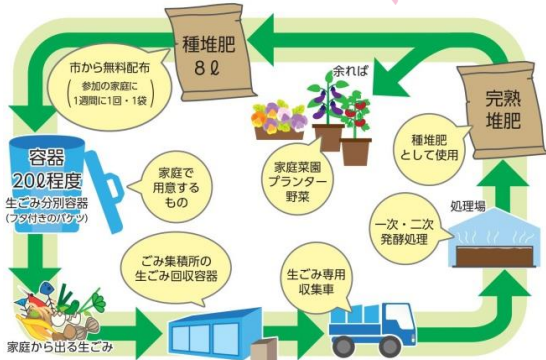
先駆的な取組み・めずらしい取組み (7)

生ごみ堆肥化事業

予算額	192,789
うち一般財源	192,789

県内唯一

市全域で実施しているのは県内唯一



●事業概要

燃えるごみを削減するため、生ごみを堆肥化し堆肥を家庭に還元する資源循環を推進するとともに、ごみの焼却による二酸化炭素の発生量を削減します。

【予算書179頁】

担当課
生活環境課

電話
0748-65-0690

合併浄化槽設置整備事業補助

予算額	3,509
うち一般財源	3,509

県内唯一

合併浄化槽区域内で住宅用以外の浄化槽を補助対象としているのは県内唯一

●事業概要

公共下水道や農業集落排水による汚水処理をしない合併浄化槽区域内で、住宅用に加え、事業所・集会所などすべての用途の合併浄化槽整備に対し設置費用等を補助します。

【予算書181頁】

担当課
下水道課

電話
0748-86-8012

民間賃貸住宅家賃補助

予算額	6,960
うち一般財源	6,960

県内唯一

民間賃貸住宅入居者への家賃補助は県内唯一

●事業概要

住宅困窮者の居住の安定を確保するため、市内の民間賃貸住宅入居者や入居予定者に対し、家賃の一部を補助します。

【予算書243頁】

担当課
住宅建築課

電話
0748-65-0609

一部事務組合で実施する事業

(単位：千円)

消防車両の更新



予算額	82,000
うち甲賀市負担額（29年度）	6,296

●事業概要

化学消防車(水口消防署配備)、高規格救急自動車(土山分署配備)を更新します。

甲賀広域行政組合

電話

0748-62-0056

【予算書247頁】

高機能消防指令システム整備

●事業概要

消防通信指令システムを、平成28、29年度の2ヶ年をかけて整備します。
119番通報を受けてから災害現場到着までの時間短縮、現場との連携強化などが図れます。

予算額	217,677
うち甲賀市負担額（29年度）	37,698

甲賀広域行政組合

電話

0748-62-0056

【予算書247頁】

衛生センター設備の補修

●事業概要

ごみ処理施設、し尿処理施設の安定稼働のため、計画的に補修工事を行います。

予算額	234,013
うち甲賀市負担額（29年度）	160,790

甲賀広域行政組合

電話

0748-62-0056

【予算書181頁】

協働によるまちづくりの取組み

市民とともに力を合わせ「オール甲賀」で進めるまちづくり

●自治振興会によるまちづくり

地域の皆さんと市行政が共に手を携え、住みよい活気あふれる地域をつくるため、「自治振興会によるまちづくり」を進めます。

高齢者の見守りや移動支援、子育て支援、空家活用、若者の定住促進などの「小規模多機能自治」(※注)の取組みが進むよう支援します。

自治振興交付金の交付 総額1億6,000万円

基礎交付金 2,600万円・事業加算金 6,200万円
事務加算金 2,200万円・区活動交付金 5,000万円

(※注) 小規模多機能自治

区・自治会より広域の自治振興会などの範囲において、その区域内に住み、または活動する個人、地縁型・目的型などのあらゆる団体等により構成された地域共同体が、地域事情および地域課題に応じて住民福祉を増進するための取組みを行うこと。

●市民協働事業提案制度採択事業

事業名	提案団体	事業内容
よみがえれ水口岡山城2017	一般社団法人 水口岡山城の会	古城山へ天守型バルーンを設置する水口岡山城のイベントの開催や城下町の歴史に触れる東海道歴史散策などを実施し、観光振興や郷土愛の醸成をめざします。
飯道山を軸とした歴史と文化のブランド化事業	飯道山観光協会	修験道の聖地であった甲賀三霊山（飯道山・庚申山・岩尾山）の魅力を発信するため、ホームページ・観光パンフレット・マップ看板などを作成し、地域振興や観光振興につなげます。
空き家を活かすための啓発・体験事業	鹿深村塾	空き家がそのまま放置されないための空き家活用セミナーや、空き家利用者を対象にした移住ツアー・セミナーを開催します。
紫香楽宮都あかり2017	紫香楽宮観光振興プロジェクト実行委員会	地域振興や観光誘客のため、国史跡である紫香楽宮跡でイルミネーションのイベントを開催します。都をイメージした100,000球の“あかり”が夜空を彩ります。

担当課	電話
地域コミュニティ推進課	0748-65-0687

特別会計・企業会計で実施する事業

(単位：千円)

人間ドック助成 (脳ドックの助成を拡大)

国民健康保険特別会計

予算額 8,000

事業概要

生活習慣病の早期発見を目的に実施している人間ドック助成を拡大し、脳ドックを含む人間ドックを受けられた場合の助成額を増額します。

【特別会計・企業会計予算書35頁】

担当課 保険年金課 0748-65-0688

軽度認知症（軽度認知障がい） デイケア事業

介護保険特別会計

予算額 10,187

事業概要

軽度認知障がい高齢者の認知症への進行を予防、遅延するための教室を開催するとともに、専門医による相談も可能な支援事業です。

【特別会計・企業会計予算書97頁】

担当課 長寿福祉課 0748-65-0699

介護・介護予防特別給付費助成事業

介護保険特別会計

予算額 5,292

事業概要

支給限度額を超えた介護サービス利用が必要な場合に、限度額を超えた給付を行います。

【特別会計・企業会計予算書91頁】

担当課 長寿福祉課 0748-65-0698

水道施設整備事業

水道事業会計

予算額 378,630

事業概要

安心して安定的な水道水を供給するため、老朽管の更新と水量不足や緊急時に備え配水区域間を結ぶ連絡管の整備を行います。

【特別会計・企業会計予算書189頁】

担当課 上水道課 0748-86-8015

公共下水道整備事業

下水道事業会計

予算額 1,044,689

事業概要

甲賀工業団地の下水道整備や長野地区の汚水幹線工事、甲南駅周辺の雨水排水路整備などを行い、生活環境の向上と公共用水域の水質保全を推進します。

【特別会計・企業会計予算書299~301頁】

担当課 下水道課 0748-86-8012

地方消費税交付金〈社会保障財源分〉 の用途

社会保障と税の一体改革により、地方消費税率引上げによる地方消費税交付金増収分については、すべて社会保障施策に要する経費に充てることとされています。

平成29年度当初予算における充当状況は、下記のとおりです。

歳入	地方消費税交付金〈社会保障財源分〉	553,000 千円
歳出	社会保障施策に要する経費	12,590,544 千円

(内訳)

(単位：千円)

分野	事業区分	経費 平成29年度 予算額	財源内訳		
			特定財源 (国庫補助金等)	一般財源	
				引上げ分の 地方消費税	その他
社会 福祉	高齢者福祉	471,604	114,055	24,960	332,589
	子ども・子育て	4,859,167	2,483,008	165,876	2,210,283
	障害者福祉	1,620,150	853,348	53,529	713,273
	生活保護	689,751	477,837	14,793	197,121
	その他	120,147	588	8,346	111,213
	小計	7,760,819	3,928,836	267,504	3,564,479
社会 保険	国民健康保険事業	557,761	285,105	19,034	253,622
	後期高齢者医療保険事業	1,143,502	150,098	69,348	924,056
	介護保険事業	991,201	0	69,194	922,007
	小計	2,692,464	435,203	157,576	2,099,685
保健 衛生	医療施策	1,673,045	275,827	97,537	1,299,681
	感染症その他疾病予防対策	433,932	28,357	28,313	377,262
	その他	30,284	630	2,070	27,584
	小計	2,137,261	304,814	127,920	1,704,527
合計		12,590,544	4,668,853	553,000	7,368,691

入湯税の使途

入湯税は、地方税法第701条の規定に基づき、環境衛生施設、消防施設の整備、観光の振興などの事業に充てることのできる目的税です。

平成29年度当初予算における充当状況は、下記のとおりです。

歳 入	入湯税	15,000 千円
歳 出	観光振興に要する経費	69,092 千円

(単位：千円)

事業区分	経費 平成29年度 予算額	財源内訳		
		特定財源 (国庫補助金等)	一般財源	
			入湯税	その他
観光客誘致推進事業	69,092	33,128	15,000	20,964



滋賀県
甲賀市